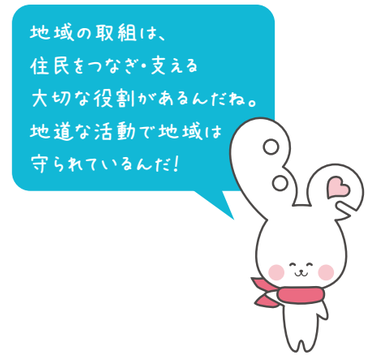
山科区社会福祉協議会の賛助会費・赤い羽根共同募金へのご協力が山科区の地域福祉活動を支えています

賛助会員への加入をお願いします

社協が進める事業には、学区社協支援、企画広報、ネットワーク支援、セーフティーネット、生活支援、区ボランティアセンター、会務運営事業があります。その事業運営の財源は、賛助会費、赤い羽根共同募金の配分金、皆様からの寄付金、京都市や京都市社協からの補助金・受託金等です。

賛助会費は、地域福祉活動を進めていくうえで最も重要な財源となっています。賛助会員への加入は、主に各学区社協を通じて募集していますので、活動の趣旨をご理解いただき、ご協力お願い申し上げます。



学び合う 地域の福祉課題を知り、理解を深める活動

ふれあう 当事者の仲間づくりや地域との交流を進める活動

支え合う 支援を必要とする人を見守り、支える活動

学区社協活動

各学区社協ではさまざまな事業を通じて地域の絆を深め、生活課題の解決や孤立防止に向けた福祉のまちづくりを進めています。ウィズコロナでも何が最善かを考えながら事業を計画しています。

令和2年度
賛助会員への加入ありがとうございました。

令和2年度実績 **12,203,340円**

赤い羽根共同募金にご協力ください

ご協力いただいた共同募金は、主に社会福祉協議会を通じて、山科区の住民全般の地域活動や高齢者・障がい者・子どものための福祉活動等に役立てられます。

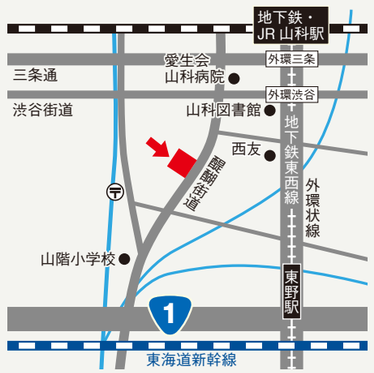
災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営等、被災地支援にも役立っています。

ふれあいネットワーク

社会福祉法人
京都市山科区社会福祉協議会

住 所 〒607-8344 京都市山科区西野大手先町2-1
電話番号 075-593-1294 FAX 075-594-0294
WEBサイト https://yamashina-shakyo.or.jp/
メール email@yamashina-shakyo.or.jp

Instagram Twitter YouTube



社会福祉法人 京都市山科区社会福祉協議会 機関誌

Be-Vo ビーボ

vol.37
令和3(2021)年9月
発行者／内海 敏
編集者／吉川 彰

どんなときも 居心地のいい居場所を

食事の提供だけでなく、子どもたちにとって大切な居場所を提供されている「子ども食堂」。
山科区で活動されている４つの団体の方に、取組についての思いや、
コロナ禍の中でもつながりの場を続ける工夫などをお聞きしました。

社会福祉法人　京都市山科区社会福祉協議会

機関誌Be-Volは
一部共同募金の助成金で
発行しています。

“ごはん”を通じて、地域で 子どもを見守り育てていく

笑人カフェ どんげね？ ～子ども食堂～

自分の子どもに障がいがあることから、ハンデのある子どもや親御さんが外食する際に場所を選ぶということを感じていて、そういう方々に気兼ねなく来ていただける場所ができないかという思いから子ども食堂を始めました。食を通じて人間関係ができたり、楽しめる場所として、来ていただいた皆さんと一緒に関わりながら進めています。

2016年から始めて約5年になりますが、まだまだ必要な方へ届いていないと感じることもあります。もう5年ではなく、まだ5年という思いもあり、一人でも必要としてくれる方がいらっしゃるなら開催したいと考えています。開催し続けていくことが大切だと思っていますので、遠慮なく連絡いただけたらうれしいです。

笑人カフェどんげね？ ～子ども食堂～

住　所	〒607-8495 山科区 日ノ岡鴨土町43-14
実施日	毎月第2土曜日 12:00～14:00 ※予約制
電　話	075-595-6570

子ども食堂 ゆたか

小野小学校の近辺でずっと子ども食堂を開きたいと思っていたのですが、なかなか場所が見つからない中で、食事で偶然入った「炉端ゆたか」さんで、オーナーさんも子ども食堂をしたかったという話を聞きました。それならぜひ一緒にやりましょうということでその一週間後には子ども食堂を開いていました。学校の休みである土日祝と長期休暇期間に行っているため、運営的には厳しいですが、子どもたちから「美味しかった」などの声と笑顔があると嬉しくなりますし、続けていかなければならないと感じます。

現在はコロナ禍のため、お弁当に切り替えていますが、将来的には子どもや保護者の方だけでなく地域にお住いの高齢者の方にも来ていただいて、みんなが笑顔で食べて話して顔見知りになって、それが自然発生的な地域の見守りにつながっていくような、そんな場所にしていきたいと考えています。

子ども食堂 ゆたか

住　所	〒607-8214 山科区勧修寺平田町129 トレジャーマンション1階南側
実施日	土日祝等 （主に学校給食のない日） 12:00～13:00 ※無くなり次第終了

子どもお弁当食堂 サンフラワー

設立のきっかけは、香東園やましな（介護施設）内のカフェを利用した「こども食堂」の実施をご提案いただき、平成29年9月「山科ひまわり食堂」を山科地区更生保護女性会、香東園やましな、山科青少年活動センターの3団体共同で開催することとなりました。

ところが、一昨年よりコロナ感染拡大予防のため、会場が使用できなくなり「山科ひまわり食堂」が開催できなくなりました。そんな中、昨年、やましな輝きプロジェクト実行委員会様より、山科における子どもへの食事提供支援の助成金をいただき、やましなのお弁当屋アイカフェの休日に場所をお借りして、子どもお弁当食堂「サンフラワー」を開催することになりました。Withコロナの時代、一人でも多くの必要とされる人たちに私たちの心のこもった美味しいお弁当をお届けできればと思います。

子どもお弁当食堂 サンフラワー

住　所	〒607-8481 山科区 北花山中道町52-75
実施日	毎月第1土曜日 11:30～13:00 ※無くなり次第終了

にじいろキッチン

住　所	〒607-8155 山科区 東野狐藪町2
実施日	毎月第3土曜日 11:30～12:30 ※無くなり次第終了

にじいろキッチン

本願寺山科別院を拠点とするボーイスカウトの活動に20年以上参加してきて、「山科には、山科別院という桜もイチョウも美しい素晴らしい場所があるのだから、ここが子ども達の笑顔あふれるふれあいの場所になってほしい」と思い、仲間と共に、子ども達の安心して来られる場、地域の方の憩いの場となることを目的として「にじいろキッチン」を立ち上げました。

日ごろボーイスカウト活動でお寺をお借りして調理をしていた経緯もあり、別院のご理解とご協力のもと、地域コミュニティ子ども食堂として活動を開始しました。今は子ども食堂の食の提供を基本として、来て下さる方の交流と、リサイクルと資金調達のためにバザーを行っています。コロナが落ち着いて場所の提供も出来るようになったら、子ども達の学習支援の場、読み聞かせ・体験教室など様々な方とも繋がっていき、山科別院が人の集まる憩いの場となるようにしたいと思っています。